

都市圏ビジョン策定等における民間・住民等との連携体制（案）



都市圏ビジョン懇談会

■特徴: ビジョンの策定や変更等に当たり、産業、大学・研究機関、医療、福祉、教育、交通等 **関連分野・機関の代表者等** から意見を聴く場（民間や地域の関係者）30名程度

■本圏域の構成:
 ○「経済産業分野」に重点を置く
 ○ 関係市町村から構成員を推薦
 ⇒ **各市町村の強み**を生かす意見交換

■手法: 会議形式により、専門的立場から幅広く意見を聴取
 ■H30予定: 8月 第1回会議(全体説明、意見交換)
 10月 第2回会議(意見交換)

(仮称) あすなかアンバサダー

■特徴: 各界で活躍する **若手事業者等** (各市町村推薦) による **「地域の応援団」** 各分野に特化した **先進的・発展的な視点** を加え、具体的な事業提案等、**「新しい発想」** を取り入れる場（ものづくり、農業、観光、シティプロモーション等）
 ※こおりやま広域圏で活動、又はゆかりがある方

■手法: 個別の連携事業に係るSNS等を活用した意見交換、アドバイス及び広域圏の情報発信 等

(仮称) あすなかわかもの会議

※名称は参加者考案

■特徴: 将来を担う若者 (**圏域内の学生及び高校生**) が交流する機会を創出し、**若者の視点による「新しい発想」** を取り入れる場（圏域内学生は学校推薦、圏域外学生は公募）

■手法: 広域圏の関連施設等実地見学、相互交流、SNS等を活用した意見交換やワークショップ（未来ストーリー、未来像地図の作成等） 等

⇒ **パブリックコメント等を経て、連携中枢都市圏ビジョンを策定**